

一 教員採用試験一

公立の試験を受けて公立の先生になっても良いのですが、思うところあって私は私学に行こうと決めました。

あちこちの私学協会に履歴書を送り、名前を登録しました。

募集があればどこでも受けるつもりでいました。

①校目：埼玉の私学。履歴書審査で不合格。

②校目：東京の私学。履歴書審査で不合格。

③校目：千葉の私学。履歴書審査で不合格。

④校目：茨城の私学。履歴書審査で不合格。

⑤校目：神奈川の私学。履歴書審査で不合格。

⑥校目：東京の私学。履歴書審査で不合格。

ここまで来れば完全に諦めモードです。すごいよね。(笑)

面接も、専門試験も受けさせてもらえず、履歴書で不合格。

履歴書でのアピールには限界があります。

本当の自分を見てもらうことができません。

もうだめだ・・・やっと掴んだ教員もはかない夢だったのか・・・

と諦めつつありました。(最終的に 13 校落ちました・笑)

そんなどんよりしているところに、嬉しい知らせが舞い込んできました。💜

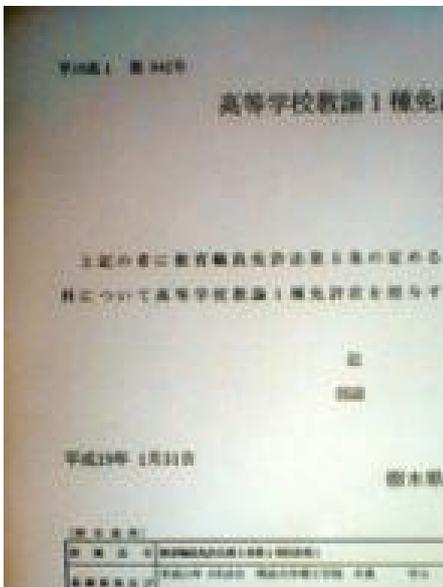
教員免許が交付されたのです。

会社に勤めながら必死でやってきたその苦勞が実ったのです。

これで臨時免許は必要なくなりました。

私が何よりも欲しかった免許。

涙が出ました。



こんな紙切れ一枚なんですけれどね。^^

夢諦めずに就職活動頑張るぞ！
と思えました。(単純だからね^^)

この時点で私はまだ日大に籍がありました。
日大の学生専用就職サイトを開き見てみると、栃木の私学で募集が出ていました。

どうせダメだろう・・・というあきらめの気持ちで履歴書を送りました。

数日後、面接、専門試験を受けに来てください、と📞をもらいました。

信じられない・・・

そして試験を受けに行きました。

受験者は国語科で複数人いました。
採用枠は1人のみ！
見たところ、必死で漢文のテキストを読んでいる人。
ある程度のベテランの雰囲気を出している人。
そして私・・・
これじゃあダメだよ^^

なんて思いつつ、専門試験を受けます。

現代文、古文、漢文でした。

現代文→まあまあいけたかな👍
古文→あれ・・・やばい・・・
漢文→知っている話だ👉でも古文に時間取りすぎて時間が足りない👉

落ち込んだままで面接。

私の前の方が面接をしているとき、外で待っていると中の声が少し漏れてきました。

「非常勤講師でも良いですか」

・・・そうか、そういうことも考えておかなければいけないんだな。
なんて思いつつ、私の番に。

理事長、学園長、校長、教頭一気に勢揃い👍

緊張のあまり、どんどんはまっていきます。
突っ込まれまくり、しどろもどろです。
今までの人生で一番ダメダメな面接でした。
しかも、
「非常勤講師でも良いですか」
この質問もありません…

最後に、

来週中に結果を郵送しますのでお待ち下さい。

と言われました。

💩ダメだ…

諦めモード全開です。

この試験日は確か金曜でした。

長い長い週末です。
外は晴れていても、心の中はどんより🌧️した空気が流れていました。

っつーか、来週って、来週のいつ結果が来るんだよ🤔
ダメなら早めに通知が欲しいじゃん！！

週が明けて月曜日、仕事中に📞が鳴りました。
ちょうど授業のない空き時間でした。
見たことのない番号です。

ふな: はい、船田です。

相手: ○○高等学校の○○と申します。

ふな: 🙏

相手: 先生に、是非来年度から本校でお勤めいただきたく、ご連絡差し上げました。

ふな: 🙏

相手: 来ていただけないでしょうか。

ふな: 信じられないです。私で良いのですか？

相手: 先生にお願いしたいのです。

夢のようでした。

履歴書で不合格にされ続けていたのに、試験を受けさせてもらえた上に、こんな嬉しい連絡。🌸
二つ返事をお願いしました。

勤務するようになってから聞いたのですが、私がなぜ選ばれたか。

- ・自分の信念が感じられたこと。
- ・情熱、熱心さ、真剣さが感じられたこと。
- ・経歴がおもしろいこと。

今まではおそらく経歴でダメだったのだと思います。
理工学部卒業で文学部編入、そして国語の教師。
専門性からしたら、ずっと文学部にいる人を選んだ方が無難でしょう。
しかし、今回はそれを受け入れてもらえた。
やっと自分が認められたと言う喜び。
大学入り直してまで国語の教員になりたいというその熱意が伝わったのです。

捨てる神あれば拾う神あり。

この言葉を痛切に感じました。

こうして私ははれて、高校の教員になることができました。

夢は見るものではなく、叶えるためのものなのです。

どんなに困難だと思うことでも、本当に叶えたいと思うのであれば人間できるのです。
1%でも可能性があるのであれば、そこに賭ける勇気を持ってください。

$1 \times 100 = 100$

$0 \times 100 = 0$

夢があれば、1%の可能性はいつの日か 100%になります。

そして一つ一つ夢と目標を実現し、困難を乗り越えることへの自信に繋げて欲しいと願っています。
みなさん一人一人の一度きりのかけがえのない人生が、後悔のない充実したものになるよう心から応援しています。